



留学生就活体験談 2022

投稿者

氏名: 廖 楚鈺

国籍: 中国

専攻:

総合学術研究科
情報マネジメント専攻

日本滞在期間:

2.5年(本学修了時)

日本語能力レベル:

日本語能力試験 N1

内定先

日本電子計算株式会社

内定先の業務内容と 担当業務

システム開発・設計等の
システムエンジニア業務

日本で就職しようと思った理由は？

理由は主に二つあります。一つ目は、自分の留学経験を活かしたいと思ったこと。二つ目は、日本の研修やOJTで教育してもらえることができ、新しい知識を身につけることができると思ったことです。

勤務先を選んだ理由は？

説明会や面接に通じて、フランクな社風を感じました。いい会社だと思いました。福利厚生もとてもいいので、最終的に日本電子計算を選択しました。また、システムエンジニアの職種を選んだ理由としては、まず、IT業界の未来性があるということ、そして将来的なトレンドだと思いました。IT業界の多くは学生の専門不問、国籍不問、どんな学生もチャンスがあります。そこで、留学生がもし、新しい領域で働きたいなら、IT業界はいい選択肢だと思います。

就職活動の際の応募企業数は？

会社説明会とエントリーを合わせて40社ぐらい応募しました。面接を受けた企業は20社ぐらいありました。20社の中で、7社は最終面接まで行きました。そして、最終的には2社の内々定を貰いました。

面接でよく聞かれた質問は？

自己PR、学生時代に一番頑張ったことはなんですか、日本に留学した理由は何ですか、なぜ日本で働きたいですか、強みと弱み、就職の軸(会社選びや仕事選びの自分なりの基準は何か等)、志望動機。

効果的だった就職活動対策は？

まずは就職の意識決定を早めにする事です。私は大学院一年生の夏休みに、広島県留学生活躍支援センターのインターンシップに参加しました。いろんな会社や業界を把握して、自分の性格ややりたいことを明確にしながら、エントリーしたい企業をリストアップして、準備した方がいいと思います。

エントリーシートは、日本の参考書を見ながら、文法に気を付けながら、わかりやすく書いて、ちゃんと自分の思いを伝えられるように書くのがよいと思います。面接のスキルについては、先輩や先生とよく交流していれば、自分の不足している部分を補足してもらうことができます。また、エピソードのロジスティックが一番大切だと思います。

後輩へのアドバイス

何があっても、諦めないで、良い結果はいつか来ると思います。毎回、面接での問題や不足部分を探して、より良い答えを考えることは大事です。失敗を恐れず、まずは行動してみてください。